

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	湖西市 (222216)
地域名 (地域内農業集落名)	鷺津 坊瀬・山口・古見・鷺津・表鷺津・市場・川尻・みのわ・河原

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	180 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	180 ha
② 田の面積	83 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	97 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	14 ha
(参考) 区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	53 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	40 ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

水田では、ヌートリア、ジャンボタニシ、イノシシ、カルガモ、畑では、ハクビシン、イノシシ、カラスなど有害鳥獣による被害が増えている。
 荒廃農地が散見され、営農地への有害鳥獣、害虫への被害が発生している。
 地域東側(古見)について、
 ・農地が市街化区域に隣接しているため、農薬等の散布が十分に出来ない。
 ・農業用ため池の貯水量の減少、パイプラインの詰まりなどに水が十分でない水田がある。
 地域東側(市場・川尻)
 ・排水不良の水田が多く、大型の農業用機械がハマる。
 ・水田を中心に、地域内の担い手に集積が図られている。
 ・地域内東の畑地は、農業用水が使用できるが、区画が小さく、道路も整備されておらず、更に家屋もあり、大きく耕作できない。
 地域南側(山口・坊瀬)
 ・樹園地を地域内の担い手が耕作しているが、まとまって荒廃化してきてしまっている。
 ・市内有数の養豚事業者が多くあり、近接している市街化区域への臭気対策に苦慮している。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

市内有数の水田地帯であり、再基盤整備での大区画化により、地域内の担い手に集積、集約を図る。また、暗渠排水の設置等により、水田でのキャベツ等野菜の生産による高効率化を目指す。また、畑地については、地元耕作者を中心に耕作を継続していく。
 畜産業に対しては、市の主産業の1つであるため、継続して営農できるよう、市、事業者、県等が協力し臭気対策に取り組む。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者)への農地の集積・集約化を基本とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	10	%	将来の目標とする集積率
			80 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地バンクへの貸し付け状況により、団地数の半減及び団地面積の拡大を検討する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理機構を活用し、認定農業者を中心とした担い手に農地の集積を図る。 また、再基盤整備を行う地域については、水田大区画化(5～8反区画)のため、集約を図る。
(2)農地中間管理機構の活用方法
安心して営農を継続するために、中間管理事業による権利設定を進めていく。
(3)基盤整備事業への取組
畦畔撤去による大区画化、暗渠排水による排水の正常化のため、基盤整備事業を進める。(R7～R12) ・農業競争力強化農地整備事業(吉美地区)
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
市、とぴあ、県と連携し、地域内の担い手の法人化を推進する。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地域内の担い手による農業支援サービスの活用を継続していく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④輸出	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨その他	

【選択した上記の取組内容】

- ①有害鳥獣については、有害鳥獣駆除団体等と連携し、駆除を行う。
- ③ドローンや無人ヘリによる農薬散布や、基盤整備後のトラクター等の自動運転等を活用する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和17年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
認定		水稻・花卉	18.7 ha	ha	水稻・花卉	20.5 ha	ha	N-98	
認定		花卉	0.2 ha	ha	花卉	0.2 ha	ha	N-48	
認定		水稻・花卉	21.8 ha	ha	水稻・花卉	26.4 ha	ha	N-21	
認定		花卉	0.5 ha	ha	花卉	0.5 ha	ha	N-20	
認定		水稻・花卉	2.1 ha	ha	水稻・花卉	2.3 ha	ha	N-19	
認定		施設野菜・水稻	0.7 ha	ha	施設野菜・水稻	0.7 ha	ha	N-31	
認定		露地野菜・水稻	1.2 ha	ha	露地野菜・水稻	2.0 ha	ha	N-39	
認定		水稻	5.0 ha	ha	水稻	7.0 ha	ha	N-75	
認定		養豚	- ha	ha	養豚	- ha	ha	N-38	
認定		養豚・水稻	0.4 ha	ha	養豚・水稻	0.4 ha	ha	N-13	
認定		柑橘・養豚・露地野菜	2.0 ha	ha	柑橘・養豚・露地野菜	2.0 ha	ha	N-3	
認定		水稻・露地野菜	5.7 ha	ha	水稻・露地野菜	6.2 ha	ha	N-97	
認定		施設野菜	0.3 ha	ha	施設野菜	0.3 ha	ha	N-70	
認定		施設野菜	0.4 ha	ha	施設野菜	0.4 ha	ha	N-16	
認定		花卉	0.4 ha	ha	花卉	0.5 ha	ha	N-123	
認定		露地野菜・水稻	15.3 ha	ha	露地野菜・水稻	15.6 ha	ha	N-71	
認定		露地野菜・水稻	9.2 ha	ha	露地野菜・水稻	9.9 ha	ha	N-8	
認定		露地野菜・水稻	0.8 ha	ha	露地野菜・水稻	0.8 ha	ha	N-23	
到達		水稻	1.3 ha	ha	水稻	1.8 ha	ha	K-1010	
到達		露地野菜	4.0 ha	ha	露地野菜	6.0 ha	ha	K-1003	
利用者		水稻	1.4 ha	ha	水稻	1.7 ha	ha	K-1019	
計	21経営体		91.4 ha	ha		105.2 ha	0.0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	(株)加納運輸	収穫	キャベツ
2	(株)でんでん	害虫防除	水稻・果樹

6 目標地図(別添のとおり)